

年度	R3
シートNo.	87
所属	館林市教育委員会 文化振興課 芸術文化係
シート名	芸術文化

業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	V 学ぶよろこびや豊かな心を育むまち
	施策目的 (上位目的)	14 芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる
	施策の方向	V-14 芸術活動や文化活動の拠点となる施設の充実を図ります。 V-14 芸術や文化に対する教養を高め、感受性を養うために、優れた芸術を鑑賞する機会を設けます。 V-14 情操を養い、心や生活にゆとりと潤いを生むために、芸術活動や文化活動の機会を提供するとともに、支援を行います。 V-14 彫刻を生かしたまちづくりなど、郷土の自然や歴史と調和した豊かな芸術環境や文化環境の創造に努めます。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度任用	再任用
		7.0	3.0	0.0
すべてのシートの合算		17.0	10.0	1.0

款	項	目	事業名	予算額
10	5	6	市民芸術文化祭 事業	1,993 千円
			芸術鑑賞教室 事業	7,084 千円
			こども音楽の広場 事業	475 千円
			文化団体育成 事業	2,752 千円
			彫刻のまちづくり 事業	1,161 千円
10	5	7・8	施設運営 事業	264,177 千円
合計				277,642 千円

任 務 目 的	指 標	過去の実績					目 標	達 成	備 考
		H28	H29	H30	R元	R2			
芸術文化に親しむことができる	大・小・芸術ホール年間利用者数	103,508	105,411	101,902	112,394	22,867	↑	×	コロナの影響あり

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備 考
01	芸術文化活動の支援	実施回数	108	113	108	95	57	→	×	コロナの影響あり
0101	芸術文化活動団体の発表機会の提供	実施回数	15	16	16	13	1	→	×	コロナの影響あり
	010101 館林市芸術文化祭の開催		(このセルは斜線が入っています)							
	市民芸術文化祭本部役員会の開催									
	市民芸術文化祭運営委員会の開催									
	市民芸術文化祭事業委託料の支出									
	010102 文化協会「春のつどい」の開催支援									
	市文化協会本部役員会の開催									
	市文化協会理事会の開催									
	010103 少年少女合唱団定期演奏会の開催									
	開催の周知									
	保護者会の開催									
	0102 活動団体を育成・支援する	支援回数	93	97	92	82	56	→	×	コロナの影響あり
	010201 文化協会の育成・支援		(このセルは斜線が入っています)							
	文化協会事業費補助金の支出									
	運営補助									
	010202 館林市少年少女合唱団の育成・支援									
	講師との連絡調整									
	練習会の実施									
	保護者会の開催									
	010203 文化会館友の会主催事業の支援									
	定期総会の開催									
	自主事業の実施									
0103	企画事業の実施による発表・鑑賞機会の提供	実施回数	4	4	4	3	2	↑	×	コロナの影響あり
	010301 こども音楽のひろばの開催		(このセルは斜線が入っています)							
	打ち合わせ会議の実施									
	共同楽器運搬業務委託契約の締結									
	010302 写真公募展の開催									
	審査員依頼・打ち合わせ									
	開催の周知									
	公開審査の実施									
	作品展示									
	表彰式の実施									
	010303 緑のコンサートの開催									
	打ち合わせ会議の開催									
	共同楽器運搬業務委託契約の締結									
	010304 ピアノフェスティバルの開催									
	開催の周知									
0104	伝統文化の振興	参加人数	60	31	15	23	20	↑	×	コロナの影響あり
	010401 企画立案		(このセルは斜線が入っています)							
	開催の周知									
	伝統文化教室の開催									
	事業名	市民芸術文化祭、こども音楽のひろば、文化団体育成	年度別決算・予算額(千円)	4,650	4,730	5,118	4,959	2,891	5,220	
02	芸術鑑賞事業の実施	実施回数	16	18	19	14	0	→	×	コロナの影響あり
0201	優れた芸術文化を鑑賞する機会の提供	実施回数	7	9	10	5	0	→	×	コロナの影響あり
	020101 自主事業の開催		(このセルは斜線が入っています)							
	事業の選考・決定									
	市広報紙・ホームページへの掲載									
	ポスター・チラシによるPR									
	新聞・雑誌等への情報提供によるPR									
	020102 共催事業の開催									
	事業の選考・決定									
	市広報紙・ホームページへの掲載									
	ポスター・チラシによるPR									

		新聞・雑誌等への情報提供によるPR											
0202		小中学校の児童生徒に芸術作品を提供する	実施回数	9	9	9	9	0	→	×			コロナの影響あり
	020201	小中学校芸術鑑賞教室の実施											
		作品選定等打ち合わせ会議の開催											
		送迎バスの発注・契約											
	事業名	芸術鑑賞教室事業	年度別決算・予算額(千円)	9,254	8,766	8,403	9,059	0	7,084				
03		芸術文化活動の拠点となる施設の充実	大・小・芸術ホール平均利用率	45.27%	44.60%	43.40%	45.00%	22.9%	↑	×			コロナの影響あり
	0301	大・小・芸術ホールを拠点とする芸術文化活動の振興	大・小・芸術ホール平均利用率	45.27%	44.60%	43.40%	45.00%	22.9%	↑	×			芸術ホール(令和2年6月 ~同3年3月工事)休館
		各ホールの芸術文化活動への貸出											
		貸館業務の適正化											
		文化施設の維持管理											
		計画的な整備の実施											
	事業名	施設運営事業	年度別決算・予算額(千円)	315,086	279,033	132,470	141,119	308,144	264,177				
04		彫刻のまちづくりの推進	実施事業数	5	5	5	4	3	→	×			コロナの影響あり
	0401	藤野天光顕彰事業	実施事業数	3	3	3	2	1	→	×			コロナの影響あり
		彫刻教室の開催											
		講師との打合せ											
		開催の周知											
		040102 藤野天光作品の修復											
		業者選定・契約											
		石膏原型修復の実施											
		040103 彫刻鑑賞会等の開催											
		講師との打合せ											
		開催の周知											
	0402	彫刻の小径事業	実施事業数	2	2	2	2	2	→	×			
		040201 彫刻講座の開催											
		講師との打合せ											
		開催周知											
		040202 彫刻の適正管理											
		業者選定											
		修繕作業の実施											
	事業名	彫刻のまちづくり事業	年度別決算・予算額(千円)	1,029	1,074	1,084	1,046	895	1,161				

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括

①芸術文化活動の支援:市民芸術文化祭は14の分野で成果の発表や交流、鑑賞等を行った。また、館林市少年少女合唱団では、団員が増えたことで合唱の幅が広がり、活動内容をより一層充実させることができた。

②芸術鑑賞事業の実施:小中学校芸術鑑賞教室ではそれぞれの学年にあった優れた舞台芸術に触れる機会を設け、鑑賞能力の向上と情操育成を図ることができた。

③芸術文化活動の拠点となる施設の充実:安心して安全、快適な施設利用を図るため、計画的な施設整備を実施することができた。

④彫刻のまちづくり事業:「彫刻教室」や「彫刻講座」を実施し、彫刻の制作や鑑賞、清掃体験を通じ、彫刻に対する意識の高揚を図ることができた。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等

①芸術文化活動の支援:文化協会等の活動を支援することで、市民の文化活動の裾野を広げ、文化の向上を図ることが必要である。

②芸術鑑賞事業の実施:子どもから高齢者までを対象とした優れた芸術を鑑賞する機会を設け、感動を与える鑑賞事業を企画していく必要がある。

③芸術文化活動の拠点となる施設の充実:よりよい芸術文化活動を推進するため、維持管理に努め、安全安心な施設利用の確保と施設の長寿命化を図っていく必要がある。

④彫刻のまちづくり事業:普及事業の充実を図るとともに、作品の補修等を行い、鑑賞環境の整備を図っていく必要がある。

年度	R3
シートNo.	88
シート名	文化財

業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	V 学ぶよこびや豊かな心を育むまち
	施策目的 (上位目的)	14 芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる
	施策の方向	V-14 館林の歩んできた歴史、館林で培われた伝統を示す証である文化遺産を失うことなく次世代の人々に受け継ぐため、歴史的な遺産、伝統的な所産などの適切な保存や管理、修理や整備を行うとともに、後継者の育成や眠っている文化的資産の掘り起こしを行います。 V-14 次世代の人々に郷土の歴史や文化を正しく伝えるため、文化遺産の調査や研究を行い、その価値を引き出すとともに、その成果を市史や図書などにまとめ、地域に根ざした新しい文化創造の素材として幅広く活用されるように努めます。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度任用	再任用
	すべてのシートの合算	6.0	3.0	0.0
		17.0	10.0	1.0

款	項	目	事業名	予算額
10	5	6	文化財保護管理	17,196 千円
10	5	6	資料館運営	9,442 千円
10	5	6	文化財調査	3,797 千円
10	5	6	文化財普及	1,804 千円
10	5	9	花袋文学館運営	7,573 千円
10	5	9	特別展の開催	1,629 千円
合計				41,441 千円

任務目的	指標	過去の実績					目標	達成	備考
		H28	H29	H30	R元	R2			
文化財の価値を理解する市民が増える	講座・イベント参加者数	3,060	3,065	3,835	3,195	1,084	→	×	コロナの影響あり
	施設利用者数(武蔵館含)	29,621	26,973	30,807	21,882	13,241	→	×	コロナの影響あり

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備考
01	文化財の保存と活用・管理	指定文化財の保存管理計画の策定	17件	17件	17件	17件	17件	↑	×	
0101	文化財保護審議会の運営	文化財保護審議会及び協議会の実施	4回	4回	3回	2回	2回	→	×	
	010101	文化財保護審議会の実施								
	010102	文化財保護審議会協議会の実施								
0102	文化財の定期巡回、状況把握、維持管理	定期巡回の回数	16回	16回	16回	12回	10回	→	×	
	010201	定期巡回、状況把握の実施								
	010202	維持管理(清掃、警備、設備点検)の実施								
	010203	指定台帳等の補完								
0103	埋蔵文化財の管理・遺跡台帳の補完	遺跡台帳の補完	0件	5件	26件	31件	0件	→	○	
	010301	埋蔵文化財包蔵地該当の照会・回答								
	010302	開発事業者からの「届出」「通知」の受理・調整								
	010303	開発事業者との協議・回答								
	010304	遺跡台帳の見直し・発掘調査の成果の補完等								
0104	指定文化財・登録文化財の整備	設計・調査及び工事件数	22件	23件	18件	19件	17件	→	×	
	010401	建造物(旧藩士住宅、旧二業見番等)の整備								
	010402	史跡(館林城跡、花袋旧居跡等)の整備								
	010403	天然記念物(茂林寺沼及び低地湿原)の整備								
	010404	標柱・説明板の整備								
0105	歴史文化基本構想の推進	普及講座等の件数	—	—	—	4回	7回	↑	○	
	010501	基本構想の普及								
	010502	文化財保存活用地域計画への移行の研究								
	010503	防災対策等についての所有者との情報交換								
	010504	ワークショップ等の開催								
	010505	市の関連部局との調整								
	事業名	文化財保護管理	年度別決算・予算額(千円)	23,836	21,961	24,744	20,118	15,544	17,196	
02	埋蔵文化財の発掘調査及び記録保存	調査研究報告書の刊行件数	5件	5件	4件	4件	5件	→	○	
	020101	発掘調査実施日等の調整								
	020102	発掘作業員雇用に伴う事務								
	020103	埋蔵文化財の発掘調査(工事立会・確認調査)								
	020104	埋蔵文化財の発掘調査(本調査が必要な場合)								
	020105	写真撮影や図面作成による遺構の記録保存								
	020106	出土遺物の整理と研究								
	020107	出土遺物の遺失物届・文化財認定手続き								
	020108	発掘調査報告書の作成・刊行								
	020109	国庫補助金申請・実績報告に係る事務								
0202	歴史的遺産(未指定文化財)の調査研究	歴史的遺産の調査件数								
	020201	自然部門関係調査の実施								
	020202	歴史部門関係調査の実施								
	020203	民俗部門関係調査の実施								
	020204	芸術部門関係調査の実施								
	020205	文芸部門関係調査の実施								
	事業名	文化財調査事業	年度別決算・予算額(千円)	3,742	3,011	2,610	3,114	2,816	3,797	
03	文化財等の普及と啓発	刊行図書の販売部数	694	1,406	873	656	472	→	×	コロナの影響あり
0301	文化財等の普及講座等の開催	歴史講座等参加者数	134	191	542	111	132	→	×	コロナの影響あり
	030101	企画(テーマ・日程・講師等の選定)								
	030102	受講者の募集・広報活動								
	030103	講演会・見学会等の実施								
0302	文化財の愛護団体やボランティア団体の育成	文化財関連団体	10	10	9	9	8	→	×	
	030201	関連団体への情報提供								
	030202	関連団体と連携したイベントの実施								
0303	文化財関係資料の普及									
	030301	学校の総合学習、地域学習への講師派遣や情報提供								
	030302	資料館、文学館を利用した教材の作成								
	030303	調査回答(レファレンス)								
	030304	文化財普及図書やオリジナルグッズの作成								
0304	文化財の活用の促進	文化財ネットサンス事業の件数	10	12	14	14	8	→	×	コロナの影響あり
	030401	文化財活用イベントの実施や活用者への支援								
	事業名	文化財普及事業(「特別展の開催」を除く)								

04	文化財関連施設の管理と運営											
0401	施設の管理と維持	施設の補修と修繕件数	8	9	7	10	6	→	×			
	040101	清掃、警備、設備点検の実施										
	040102	施設の補修と修繕										
	040103	入館者への対応、料金徴収、入館者数等の集計										
	040104	施設の広報(パンフ・チラシ・ホームページの充実)										
0402	資料の収集と整理	収蔵資料点数	28,727	28,756	28,988	29,325	30,446	→	○			
	040201	収蔵資料の収集保管										
	040202	収蔵資料の整理・調査研究										
	040203	収蔵資料の修繕や燻蒸の実施										
	040204	収蔵資料の公開、館外貸出										
0403	特別展や収蔵資料展の開催	展示等の開催回数	11	12	11	12	10	→	×			コロナの影響あり
	040301	特別展・企画展の企画・立案										
	040302	展示資料の調査・リストアップ										
	040303	資料借用に伴う所有者との協議・依頼・運搬作業										
	040304	展示図録等の作成(資料、原稿執筆、印刷)										
	040305	解説パネル・看板等の作成(原稿執筆、印刷等)										
	040306	展示作業・撤収作業										
	040307	広報活動										
	040308	展示解説会等関連行事の実施										
事業名	資料館運営・文化財普及事業(特別展の開催) ・田山花袋記念文学館運営・文学館特別展	年度別決算・予算額(千円)	18,064	17,229	20,350	17,784	21,239	20,125				

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括

後期基本計画では、①市内の歴史的建造物等(特に旧二業見番組合事務所)を活用しまちなかの活性化に結び付ける事業と、②茂林寺沼湿原の保護保全・保存活用が重要事業に挙げられてきた。①市としての方針が決定せず、成果を上げることができなかった。②は、植生の回復、清掃活動への市民参加者の増加などの成果が見られたが、行政が多額の費用を投じて管理していく状況は今後も続くと思われる。

計画期間中に、館林市歴史文化基本構想の策定(H30)、日本遺産「里沼」の認定(R1)が行われ、文化財を活用したまちづくりに注目が集まっている。日本遺産構成文化財となっている第二資料館の「田山花袋旧居」や武鷹館の「旧館林藩士住宅」も屋根葺替等の整備を行う時期に来ているが、市の財政が逼迫する中、どのように改修を行うかが課題である。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等

現在の文化財の業務は、歴史だけでなく自然科学、環境、都市計画、産業の活性化など、幅広い分野へのかかわりが求められ、この人数、組織では対応しきれない状況である。また、本来文化財係が業務として行うべき「調査」事業が、埋蔵文化財発掘調査以外に対応できておらず、市史編さんの調査に頼っているのが現状である。

このため、市史編さん終了後には体制を見直し、文化財の保護・調査と関連施設の運営業務を分け2係体制とすることの検討も必要と思われる。

また、第6次総合計画では日本遺産「里沼」が各所にうたわれていることから、日本遺産や文化財をまちづくりに活用するために、文化財部局を市長部局に移管するなどの検討も必要と思われる。

年度	R3
シートNo.	89
シート名	市史編さん

業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	V 学ぶよこびや豊かな心を育むまち
	施策目的 (上位目的)	14 芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる
	施策の方向	V-14 館林の歩んできた歴史、館林で培われた伝統を示す証である文化遺産を失うことなく次世代の人々に受け継ぐため、歴史的な遺産、伝統的な所産などの適切な保存や管理、修理や整備を行うとともに、後継者の育成や眠っている文化的資産の掘り起こしを行います。
		V-14 次世代の人々に郷土の歴史や文化を正しく伝えるため、文化遺産の調査や研究を行い、その価値を引き出すとともに、その成果を市史や図書などにまとめ、地域に根ざした新しい文化創造の素材として幅広く活用されるように努めます。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度任用	再任用
		4.0	4.0	1.0
すべてのシートの合算		17.0	10.0	1.0

款	項	目	事業名	予算額
2	1	1	市史編さん 事業	22,395 千円
2	1	1	日本遺産推進 事業	2,688 千円
2	1	1	「里沼」体感！ワークショップ事業	1,670 千円
			事業	千円
			事業	千円
			事業	千円
合計				26,753 千円

任務目的	指標	過去の実績					目標	達成	備考
		H28	H29	H30	R元	R2			
『館林市史』によって研究成果を詳しく知り、まちの歴史や文化についての関心が広がる。	『館林市史』の刊行数 全16巻(累計)	14巻	15巻	別巻2	別巻3	16巻	→	○	
日本遺産認定を目指すことで、まちの歴史や文化についての関心が広がる。	アンケート回答人数	-	-	-	-	-	↑	-	

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備考
01	市史を編さんするために必要な資料の収集と調査	資料調査の件数(合計)	23件	21件	10件	10件	10件	↑	×	
0101	古文書等資料の収集・調査	古文書等資料の調査件数	15件	10件	10件	15件	10件	→	×	
	010101 資料の複写化(写真撮影・デジタルデータ)									
	010102 資料整理・目録作成									
	010103 資料の解説・データ入力									
0102	地質・遺跡等の調査	地質・遺跡等の調査件数	0	0	0	0	0	↑	×	
	010201 地質ボーリング調査・分析調査									
	010202 史跡(古墳・城跡等)測量調査									
	010203 出土遺物実測調査									
0103	歴史的建造物の調査	歴史的建造物の調査件数	3件	4件	8件	8件	10件	→	○	
	010301 学校・工場・民家等実測調査・図面作成									
	010302 寺社建築等実測調査・図面作成									
	010303 町並み調査・図面作成									
0104	寺社資料・仏像調査	寺社資料・仏像の調査件数	5件	7件	5件	8件	10件	↑	○	
	010401 仏像・彫刻等調査									
	010402 絵馬資料調査									
	010403 石造物・記録資料調査									
0105	芸術・文化資料調査	芸術・文化資料調査件数	0	1件	1件	1件	10件	↑	○	
	010501 絵画・彫刻・工芸品等調査									
	010502 人物関係資料調査									
	事業名	市史編さん事業	年度別決算・予算額(千円)	2,224	2,231	2,466	2,496	2,900	3,015	
02	市史編さんを進めるための各種委員会の運営	必要な委員会の設置率	100%	100%	100%	100%	100%	→	○	
0201	館林市史編さん委員会の運営	委員会開催の回数(年毎)	2回	2回	2回	2回	2回	→	○	
0202	館林市史専門委員会の運営	委員会開催の回数(年毎)	4回	4回	4回	4回	4回	→	○	※内1回文書会議
0203	専門委員会各部会の運営と調査活動	部会開催の回数(年毎)	26回	17回	18回	13回	3回	→	×	※新型コロナウイルスの影響により開催回数減
	020301 自然部会の活動									
	020302 原始古代部会の活動									
	020303 中世部会の活動									
	020304 近世部会の活動									
	020305 近現代部会の活動									
	020306 民俗部会の活動									
0204	調査協力委員会の運営と調査活動	協力委員会開催の回数(年毎)	2回	2回	2回	2回	1回	→	×	※文書会議
	事業名	市史編さん事業	年度別決算・予算額(千円)	4,502	4,735	4,853	4,439	4,493	4,329	
03	『館林市史』及び市史に関する付属資料の刊行	『館林市史』の刊行率	75%	81%	87%	93%	95%	↑	○	
0301	『館林市史』の刊行	『館林市史』の刊行数(年毎)	1冊	1冊	1冊	1冊	1冊	→	○	
0302	付属資料の刊行	付属資料の刊行数(年毎)	0	0	0	1	0	→	○	
	030201 研究雑誌『市史研究』の刊行									
	030202 調査報告書・資料目録等の刊行									
	030203 記念誌等の刊行									
	事業名	市史編さん事業	年度別決算・予算額(千円)	8,278	8,900	8,887	6,268	7,005	12,713	
04	館林の歴史・文化を知るための啓発活動の推進	『館林市史』の売上数	357冊	391冊	324冊	342冊	616冊	↑	○	
0401	広報活動(市広報紙)	市広報紙への掲載回数	24回	24回	24回	24回	24回	→	○	
	040101 市史コラムの掲載									
	040102 市内石造物等の紹介									
0402	各種講座との連携	各種講座の実施回数	17回	13回	18回	15回	3回	→	×	※新型コロナウイルスの影響により開催回数減
0403	ホームページの充実	ホームページの更新回数	12回	12回	12回	12回	12回	→	○	
	事業名	市史編さん事業	年度別決算・予算額(千円)	-	-	-	-	-	-	
05	日本遺産認定に向けた取組み							→	-	
0501	日本遺産事業実施に関する事務									
	050101 市内文化財の資料収集・調査	調査の実施回数	-	-	60回	60回	24回	→	×	※2回/月*12カ月
	050102 庁内及び各種団体との連携	調整会議の実施回数	-	4回	5回	16回	22回	↑	○	
	050103 国・県との協議	協議の実施回数	-	2回	6回	10回	14回	↑	○	県土木11回、邑楽館林振興局3回
0502	日本遺産についての啓発活動の推進									
	050201 講座・講演等の実施	各種実施回数	-	-	5回	38回	22回	↑	○	
	050202 アンケート調査	アンケート実施回数	-	-	7回	19回	1回	↑	×	里沼シンポジウム
0503	「里沼」体感！ワークショップ事業									
	050301 講座・講演等の実施	各種実施回数	-	-	-	-	5回	↑	-	
	050302 アンケート調査	アンケート実施回数	-	-	-	-	0回	→	-	
	事業名	日本遺産推進事業+「里沼」体感！ワークショップ事業	年度別決算・予算額(千円)	-	-	736	1,459	3,498	4,358	

06	沼辺文化を推進するための取組み		-	-	-	-	-	-	-
0601	又マベーション連絡協議会設立準備事業								
	060101	設立に向けた資料収集・調査	調査の実施回数	-	-	-	-	-	-
	060102	庁内及び各種団体との連携	調整会議の実施回数	-	-	-	-	-	-
0602	「里沼」体感！ワークショップ事業								
	060201	講座・講演等の実施	各種実施回数	-	-	-	11回	-	-
	060202	アンケート調査	アンケート実施回数	-	-	-	8回	-	-
0603	「里沼」ランドナビゲーター育成支援事業								
	060301	ガイド対象育成講座の実施	実施回数	-	-	-	-	-	-
	060302	「里沼」ガイドコースの設立	ガイドコースの設置数	-	-	-	-	-	-
0604	「里沼」体感！ 田山花袋「一日の行楽」ツアー再現事業								
	060401	再現ツアーの実施	実施回数	-	-	-	-	-	-
	060402	再現ツアーコースの設立	ツアーコースの設置数	-	-	-	-	-	-
0605	旧秋元別邸「沼辺文化」拠点化改修事業								
	060501	「沼辺文化」に関する情報発信の拠点化	施設利用者数	-	-	-	-	-	-
	事業名 沼辺文化推進事業		年度別決算・予算額(千円)	-	-	-	315	-	-

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括

【市史編さん事業】
 ○令和2年度で『館林市史』全16巻のうち15巻と別巻3巻を刊行し、計画通りに進んでいる。すでに刊行が終了した専門委員会の部会の一部は活動を縮小しているため、部会の開催の減少が見られる。また、新型コロナウイルスの影響で、一部の調査は減少したが、仏像や絵馬などの芸術文化資料や歴史的建造物の調査活動は増加した。今後の編さん事業を見据え、調査内容の見直しを行う。
 ○令和元年度日本遺産認定に伴い、庁内部署・関係団体とのより綿密な協議を行う。また、市民をはじめ多くの人に館林市「日本遺産」の積極的な普及啓発を実施する。

【沼辺文化推進事業】
 ○令和元年度より日本遺産登録推進事業と連動して沼辺文化推進事業を新設した。「日本遺産」認定に伴い、補助事業への組替え等実施内容の見直しを行う。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等

【市史編さん事業】
 今後刊行予定の市史に合わせ、必要性が低下している調査(0102地質・遺跡等の調査)は、見直しを進める。

【日本遺産推進事業】*R2年度より日本遺産登録新事業→日本遺産推進事業へ名称変更
 日本遺産認定に伴い、日本遺産推進事業へ名称変更し事業を実施していく。講座については、限られた人員で対応していかなければならないため、シンポジウム等に対応してもらうなど、できる限り効率的に実施していく。

【沼辺文化推進事業】*R2年度廃止
 日本遺産認定に伴い、大部分の事業を補助事業へ組替え。R2年度に関しては一部事業(補助対象外事業)を【日本遺産推進事業】に組込み一本化する。